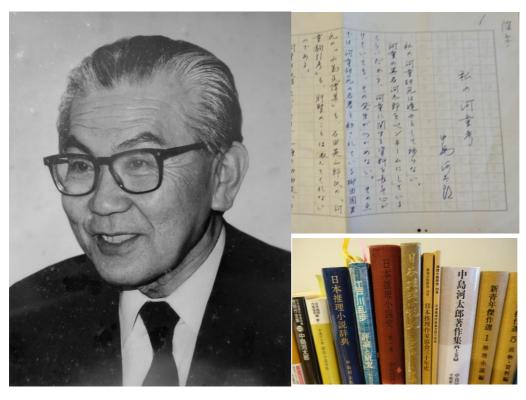
牛誕105年記念

推理小説界の名プロデューサー・推理小説評論家

中島河太郎氏の足跡をたどる



期間:令和4年5月20日(金)~6月30日(木)

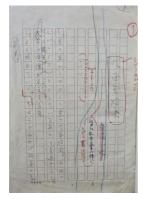
※6/13~6/17 は特別整理(蔵書点検)のため休館

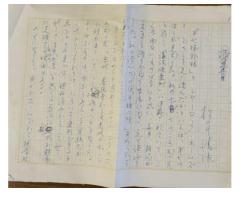
場所:ひきふね図書館2階プロジェクトコーナー

中島河太郎氏(本名:中嶋馨)の生誕105年を記念する展示です。 民俗学や柳田国男、正宗白鳥の研究家であり、都立墨田川高校の 教師や和洋女子大学学長を務めた教育者であり、わけても日本の推 理小説界をリードした名プロデューサーでもあった氏の足跡を、貴 重な資料で紹介します。(展示入替えあり)



半藤一利も叱られた という、強面と優し さを持つ先生像を 資料で探ります。





中島氏に寄せられた、横溝正史の『仮面舞踏会』や松本清張等 作家の自筆原稿



1917年6月5日 鹿児島市平之町生まれ。帝大卒業後25歳の時、府立七中(都立墨田川高校)の教師となり、以後1999年に亡くなるまで墨田区に在住。



1955年『探偵小 説辞典』により、第 一回江戸川乱歩賞を 受賞しシャーロッ ク・ホームズのブロ ンズ像を贈られる。

1966 年には『推理小説展望』で日本推理作家協会賞を受賞。

資料提供:中嶋淑人氏

主催:墨田区立ひきふね図書館 Tel(03)5655-2350